北海道芽室町　食･観光分野における地場産業成長プランの概要

様式２－２

１．支援する分野

食･観光分野
（基幹産業である農業（食）と日高山脈襟裳十勝国立公園を含む雄大な自然と美しい景観及びスキー場）

２．支援する地域及び核となる事業者

･芽室町（芽室公園及び新嵐山スカイパーク）
･株式会社モンベル、株式会社まちのミライ、大和リース株式会社





３．目指す姿（目標）

（１）現状
新たに誕生した日高山脈襟裳十勝国立公園のエリアを有しているが、観光資源としての活用が十分でなく、多くの観光客を受け入れる集客施設も有していない。
スキー場は、施設の老朽化により、インバウンドや旅行客による観光消費の取り込みの機会損失も生じている。

（２）目指すべき目標（2036年）
･付加価値増加額
　10年後の2036年までに14億円
･域外も含めた雇用の受入数
　2030年までに75人、2036年までに100人に拡大

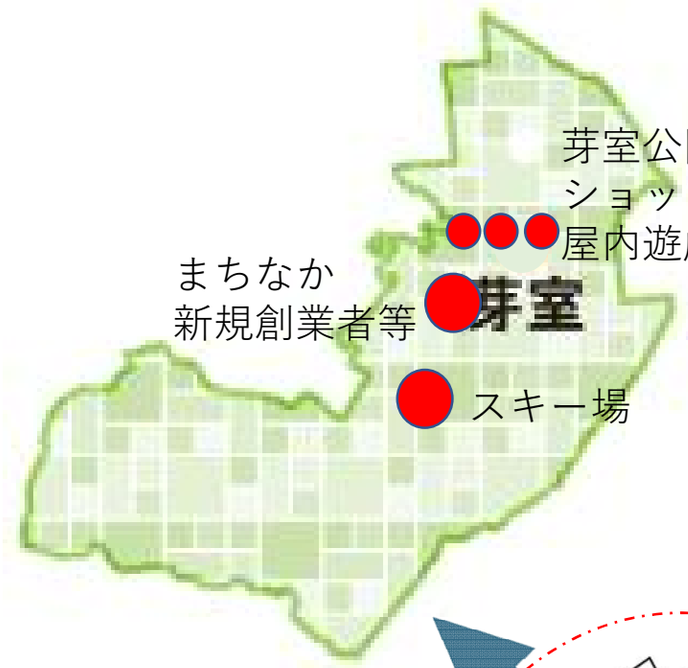
４．勝ち筋

新たに誕生した日高山脈襟裳十勝国立公園を含む雄大な自然と美しい景観を観光資源として活用するとともに、株式会社モンベルとの連携協定をふまえ、道東唯一となるショップ･ビジターセンター･屋内遊戯施設とスキー場を核に誘客を図り、観光入込客数の増により生まれる付加価値を町内に波及させる。
十勝農業（食）を観光資源として活用することで、第２次産業や第３次産業につながり、波及効果を広げていくことで、地域経済の拡大を図る。

５．政策手段

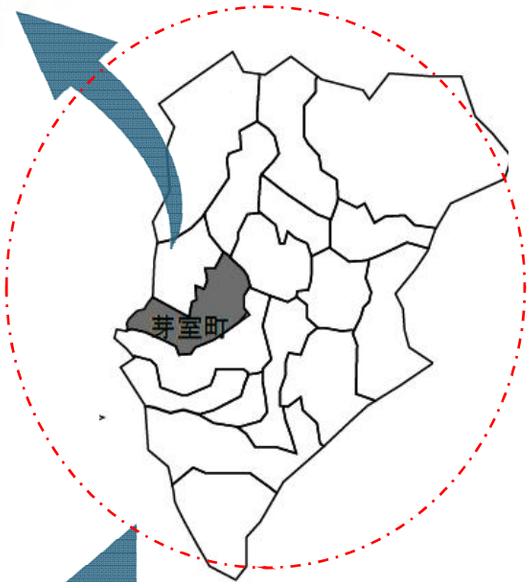
①事業者に対する伴走支援体制の整備
町担当課が商工会やJAと連携し、事業者及び生産者の前向きな投資を支援する
②誘客の核となる施設整備
町外･海外からの誘客の核となる施設を民間事業者と連携して整備する（PPP/PFI）
③日高山脈襟裳十勝国立公園を含む観光･魅力のネットワーク･ルート化
国立公園、スキー場、まちなかの観光ルートを確立し、経済波及効果を拡大するとともに、その効果を十勝全域に広げる

北海道芽室町　食･観光分野における地場産業成長プランの概要



核となる事業者

株式会社モンベル
株式会社まちのミライ
大和リース株式会社



国立公園
十勝エリア広域観光周遊



株式会社モンベル・大和リース株式会社
【ショップ・ビジターセンター・屋内遊戯施設】







株式会社まちのミライ【スキー場】

